



こんにちは。トリプルアイズの光石です。  
いつもお読みいただきありがとうございます。

さて今回のコラムは、「どうなる！どうする？ アルコール検知器義務化延期と対策を解説」というテーマでお届けします。

トリプルニュースでは、「10月7日 AIZE×AKASHI ウェビナー開催」「10月9日国立競技場に AIZE Research + 設置」「トリプルアイズ杯争奪 第18回全国大学対抗将棋大会 結果報告」「関西 HR EXPO ソニービズネットワークス様ブースで AIZE ミニ講演」についてご紹介いたします。

さらに IT 批評では「量子コンピューターを理解するための量子力学入門 第5回予告」についてご紹介いたします。

今回も、最後までお付き合いいただけると嬉しいです。

-----<目次>-----

1. どうなる！どうする？ アルコール検知器義務化延期と対策を解説
2. トリプルニュース
3. IT 批評
4. 編集後記

- 
1. どうなる！どうする？ アルコール検知器義務化延期と対策を解説



さる9月9日、警察庁交通局より、安全運転管理者制度に関する通達が出され、10月1日から施行される予定であった「アルコール検知器を用いた酒気帯び確認」の義務化が延期されることとなりました。

「えっ10月1日からじゃなかったの？」と驚いた方も多いと思います。ここでは義務化延期の情報を整理して、今後の採るべき対応について詳しく解説します。

### ■10月1日から予定されていた「アルコール検知器を用いた酒気帯び確認」の義務化が延期

延期されたのは、「アルコール検知器使用義務化」です。4月1日から施行されている目視等による確認は引き続き必須となります。

今回の延期は「アルコール検知器の供給状況等から、事業所において、十分な数のアルコール検知器を入手することが困難である」ことが理由です。

ちなみに警察庁が5~6月に実施した安全運転管理者に対するアンケートでは、アルコール検知器について「必要台数の全てを入手済」と回答したのは37.8%にとどまりました。【有効回答数:4,365】

### ■「当分の間」は目視等での確認と記録、保存が必要

10月1日からは、当分の間、アルコール検知器使用義務化規定を目視等義務化規定に読み替えての運用となります。

#### ①当初施行予定であった義務化内容

- ・運転者の状態を目視等で確認するほか、アルコール検知器を用いて確認を行うこと。
- ・確認の内容を記録し、及びその記録を一年間保存し、並びにアルコール検知器を常時有効に保持すること。



目視等



アルコール検知器による確認



記録と保存

#### ②延期後「当分の間」における義務化内容

- ・運転者の状態を目視等で確認すること。
- ・確認の内容を記録し、及びその記録を一年間保存すること。



目視等



記録と保存

※警察庁は「アルコール検知器の供給に見通しが立った時点で、再度、道路交通法施行規則を改正し、できるだけ早期にアルコール検知器使用義務化規定（上記①）を適用する」としています。

## ■延期になっても、飲酒運転防止は最優先に取り組むべき危機管理に変わりはない

そもそも、白ナンバー事業者へのアルコール検知の義務化は、昨年6月に発生した千葉県八街市においての飲酒運転のトラックによる痛ましい交通事故（児童2名が亡くなり、3名が重傷）がきっかけです。

社員が車のハンドルを握る会社においては、**運転前後の酒気帯びの確認は社会的な責務**と言えるでしょう。

アルコールチェックを怠り、酒気帯びの運転が発覚した時は道路交通法違反になり、運転者のみだけでなく使用者（安全運転管理者、その他自動車を直接管理する者など含む）に3年以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられる可能性があります。

業務において交通事故を起こした企業は、刑事・民事上の責任に加え、「社会的責任」が問われ代償を支払います。その際に、コンプライアンスを「守ったうえで起きた事故」と「守らなかったときに起きた事故」では、会社に与える損害に大きな違いが出ることは言うまでもありません。

アルコール検知器使用義務化の延期はあくまでも一時的なものです。警察庁は「アルコール検知器の供給に見通しが立った時点で、再度、道路交通法施行規則を改正し、できるだけ早期にアルコール検知器使用義務化規定を適用する」としています。

義務化の延期によって「様子を見る」企業もあるようですが、事故はいつ起こるかわかりません。社員が管理オペレーションや検査フローに慣れておくためにも、**アルコール検知器の早期の検討・導入**をお勧めします。

## ■じっくり吟味して、自社に合う検知器を選ぶ

多少の時間的な余裕ができましたので、ここはぜひ、自社の規模や業務に適したアルコール検知器の選定に時間を使いたいものです。デモ機を取り寄せて試すなどしてもよいでしょう。

アルコール検知器は、使い方やセンサー機能で次のように分類できます。

**アルコール検知器の種類 (1) 使い方で選ぶ**

1人（1車）に1台割り当てる個人用です。スマホなどと連動して検査を行います。直行直帰の多い事業所に適しています。

**ハンディタイプ**

持ち運びが便利  
どこでも検知できる  
据置型より安価な商品が多い



**据え置きタイプ** 事業所に据え置きして複数名で使用します。各自マイストローを用いて検査します。事業所から発着するケースに適しています。

検知器は高額だがスケールメリットがある  
ドライバーが多い事業所におすすめ



## アルコール検知器の種類（2） センサーで選ぶ

センサー方式	半導体式ガスセンサー
測定原理	センサー表面に付着する酸素量によってセンサー内部の電気抵抗値が変動。飲酒をしている場合はアルコール成分によって酸素量が減少するため、電気抵抗値が低くなる。電気抵抗値が低いほど体内のアルコール濃度が高いと判定される。反応性を高めるため加熱用ヒーターを内蔵している。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的安価である</li> <li>・センサーが小型で持ち運びが容易</li> <li>・測定時間が短く検知結果が早く確認できる</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール以外のガスに反応することがある</li> <li>・周囲の環境に影響を受けやすい</li> </ul>
センサー方式	電気化学式（燃料電池式）センサー
測定原理	呼気に含まれるアルコールガスを燃料として電気を発生させ、アルコール濃度を測定。電気の発生量が多いほどアルコール濃度が高いと判定される。非加熱状態で使用する。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール以外のガスに反応しにくく精度が高い</li> <li>・半導体式と比較すると、経年劣化がしにくい</li> <li>・気圧や結露など周囲環境の影響を受けにくい</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的高価である</li> <li>・反応時間が長く検知結果が表示まで時間がかかる</li> <li>・メンテナンスのコストが高い傾向</li> </ul>

### ■AIZE Breath は「ハンディ」も「据え置き」も高機能、リーズナブル

トリプルアイズのアルコール検知 AI クラウドシステム・AIZE Breath は、検知器のタイプはハンディも据え置きも取り揃えており、センサー方式はいずれも、**最も精度が高い**と言われている電気化学式（燃料電池式）センサーを備えています。

複数の検知器を揃えておりますので、会社のスケールや業務形態に応じたソリューションを提供いたします。

ただいま、ハンディも据え置きも**お得なキャンペーンを実施中**です。検査結果をクラウドで楽に管理できる AIZE Breath をぜひお試しください。

詳細は[こちら](#)

## 2. トリプルニュース

「顔認証 AI を活用した勤怠管理システムのウェビナーのお知らせ——10月7日に無料開催」



10月7日（金）11時より、顔認証 AI システム・勤怠管理システムの活用方法についてご紹介するウェビナーを



開催します。勤怠管理や入退館管理に従事されているご担当者、または管理業務に課題をお持ちの皆様、ぜひお気軽にご参加ください。

## ■ウェビナー概要

タイトル：オフィスでのニーズ高まってます！顔認証 AI システム・勤怠管理システムの活用方法

日時：2022年10月7日(金)11:00～12:00

参加費用：無料

参加方法：Zoom（インストール・ご利用ともに無料です。）

※お申し込み完了後、インストール方法・アクセス方法などを記載した資料をメールにてお送りしますので、ご確認ください。

主催：ソニービズネットワークス株式会社、株式会社 トリプルアイズ

対象者：勤怠管理、入館管理を始めとするバックオフィス業務に課題をお持ちの方。勤怠管理、入館管理を始めとするバックオフィス業務の実務担当者。

## ■当日プログラム

第1部：AIZE Biz 講演『顔の見える AI 導入～便利な顔認証の活用事例を紹介～』

第2部：AKASHI 講演『いま企業が求められている勤怠管理とは？』

お申し込みはソニービズネットワークス社のサイトからお願いいたします。

お申し込みは[こちら](#)

## 「10月9日国立競技場に AIZE Research+ 設置」



10月9日（日）、国立競技場（東京都新宿区）にて行われる JFL 第 24 節「クリアソン新宿 vs 鈴鹿ポイントゲッターズ」のゲームにおいて、競技場 VIP 席の出入り口に、「AIZE Research+（アイズリサーチプラス）」を設置します。

自動検温に加え、AI 顔認証システムにより、来場者数、性別、年齢など、来場者のデータ分析を行います。

AIZE Research+の詳細は[こちら](#)

また、この日は、サッカーの観戦だけでなく、“新宿の日”として新宿の魅力が体験できる一日ということでイベント目白押しです！「国立競技場のトラックを歩こう！企画」「新宿物産展×三重県物産展」「東京モード学園によるメイクヘア/ネイル」「工学院大学による巨大シャボン玉体験」などなど、新宿を「見る・食す・遊ぶ」をコンセプトとした大人も子どももワクワクするイベントが予定されています。

前回のメルマガで観戦チケットプレゼントにご応募いただきました皆様ありがとうございました。抽選結果について、メールにて個別にお送りしておりますのでご確認ください。

### 「トリプルアイズ杯争奪 第18回全国大学対抗将棋大会 結果報告」



トリプルアイズが後援する「トリプルアイズ杯争奪 第18回全国大学対抗将棋大会（主催：全日本学生将棋連盟）」が2022年9月14日（水）から3日間の日程でさいたま商工会議所会館にて開催されました。

本大会は5人制の団体競技で、代表校10校による総当たりリーグ方式で行われました。熱戦が繰り広げられる中、優勝を手にしたのは、東京大学で、大会最終日の表彰式では当社代表山田よりトリプルアイズ杯が授与されました。

私も会場にお邪魔したのですが、熱気と緊張感に包まれており、各チーム、選手、応援のOBOGの皆さん、様々な想いを持ってこの大会に臨まれているんだと、そんな雰囲気がひしひしと伝わってきました。

惜しくも優勝を逃したチームの、「日頃真剣に取り組んでいる部員の頑張りを、優勝という形で残せなかったのは非常に悔しい。」という言葉。スピーチにその悔しさが滲み出ていました。

盤面に向けられた選手の皆さんの真剣な眼差しがとても印象深い大会でした。

## 「関西 HR EXPO ソニービズネットワークス様ブースで AIZE ミニ講演」

2022年11月16日（水）から18日（金）までの3日間、インテックス大阪で開催されるHR EXPOにソニービズネットワークス社様が出展されます。

トリプルアイズスタッフもブースにお邪魔させていただくことになり、顔認証 AI システムについてミニ講演を実施させていただきます。

お近くの企業様、ぜひブースにお立ち寄りください。詳細については、また改めてご案内いたします。

### 3. IT 批評

予告 10月1日（土）正午公開予定

量子コンピューターを理解するための量子力学入門  
第5回 量子情報技術の重要概念「量子もつれ」とは何か



連載最終回は、「量子もつれ」について解説します。

量子もつれは、2つ以上のミクロな粒子の間に生じる、ある種の結びつきの中で、かのアインシュタインが「あり得ない」と考えた、非常に奇妙な現象です。

近年では、量子もつれがこの世界の成り立ちにも深く関わっている可能性が、理論物理学者の間で真剣に議論されるようになってきました。

私たちが住んでいるこの3次元空間は、量子もつれが生み出した幻かもしれないということです。驚愕必至の量子の世界をお楽しみください！

<https://it-hihyou.com/>

\*\*\*\*\*

## 編集後記

今回もトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございました。

朝晩涼しい季節になってきましたね。先日 26 日は、クリアソン新宿さんと弊社代表のオンライントップ対談イベントでした。

アスリートとエンジニアの共通項などの話で盛り上がったのですが、個人的に一番印象に残っているのは、「何のためのチームなのか、何のために誰のためにということをお互いが開示し合っているとチームとしての前提条件が整う」というもの。

何かやりたいことのために、お互いが尊重し合うのは、会社でも家庭でも大事だなと改めて思いました。

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！

\*\*\*\*\*